

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和4年6月24日

八戸市長 殿



提出者

住 所 青森県八戸市南郷大字中野字丑木沢 41 番地 7

氏 名 株式会社 曾我産業

代表取締役 曾我浩昭

電話番号 0178-82-2347

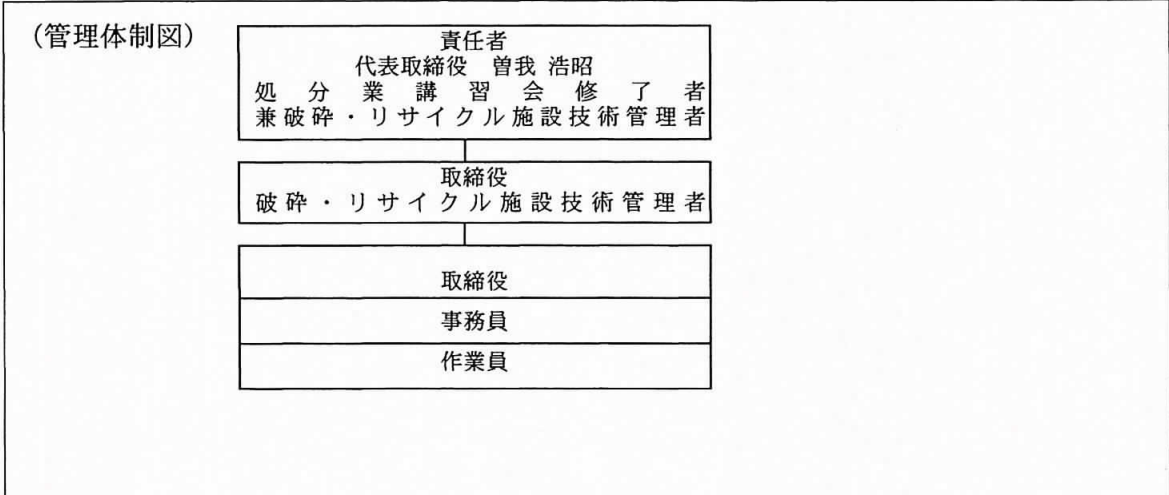
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 曾我産業
事業場の所在地	青森県八戸市南郷大字中野字丑木沢 41 番地 7
計画期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合建設業
② 事業の規模	資本金2,000万円
③ 従業員数	11人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

（日本工業規格A列4番）

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 別紙のとおり

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) アスファルトガラ・コンクリートガラ・廃プラスチック・木くず・ ガラス・陶磁器くず・混合廃棄物・汚泥・混合廃棄物・金属くず・発泡スチロール・廃タイヤ
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状を維持する。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 該当なし

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 該当なし

① 現状	【前年度（令和 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 該当なし

①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組)	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 別紙のとおり

①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t t
	再生利用業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t t
	(これまでに実施した取組)	

(第5面)

②計画	【目標】別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

別 紙

産業廃棄物の処理の委託に関する事項						
① 現状	【前年度（令和3年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	全処理委託量	優良認定処理業者への 処理委託量	再生利用業者への 処理委託量	認定熱回収業者への 処理委託量	認定熱回収業者以外 熱回収を行う業者へ 処理委託量
	アスファルト殻	2203.14 t	0 t	2203.14 t	0 t	0 t
	コンクリート殻	94.84 t	0 t	94.84 t	0 t	0 t
	建設汚泥	14.14 t	0 t	14.14 t	0 t	0 t
	廃プラスチック類	0.16 t	0 t	0.16 t	0 t	0 t
	ガラス・陶磁器くず	0.11 t	0 t	0.11 t	0 t	0 t
	混合廃棄物	0.35 t	0 t	0.35 t	0 t	0 t
	金属くず	0.03 t	0 t	0.03 t	0 t	0 t
	発泡スチロール	0.02 t	0 t	0.02 t	0 t	0 t
	廃タイヤ	0.11 t	0 t	0.11 t	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 上記廃棄物は分別を徹底し再生利用業者へ委託している。					

別 紙

産業廃棄物の処理の委託に関する事項						
①計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	全処理委託量	優良認定処理業者への 処理委託量	再生利用業者への 処理委託量	認定熱回収業者への 処理委託量	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量
	アスファルトガラ	1000 t	0 t	1000 t	0 t	0 t
	コンクリートガラ	50 t	0 t	50 t	0 t	0 t
	建設汚泥	5 t	0 t	5 t	0 t	0 t
	廃プラスチック類	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	ガラス・陶磁器くず	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	混合廃棄物	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	金属くず	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	発泡スチロール	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	廃タイヤ	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>引き続き分別を徹底し再生利用業者へ処理委託する。</p> <p>自社で処分できる産業廃棄物（木くず）は、できる限り自社で破碎処理するよう努める。</p>					

別 紙

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
② 現状	【前年度（令和3年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	排 出 量
	アスファルト殻	2203.14 t
	コンクリート殻	94.84 t
	建設汚泥	14.14 t
	廃プラスチック	0.16 t
	ガラス・陶磁器くず	0.11 t
	混合廃棄物	0.35 t
	金属くず	0.03 t
	発泡スチロール	0.02 t
	廃タイヤ	0.11 t
（これまでに実施した取組） 設計に基づいた処理に努める。 分別を徹底する。		
③ 計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	排 出 量
	アスファルト殻	1000 t
	コンクリート殻	50 t
	建設汚泥	5 t
	廃プラスチック類	0 t
	ガラス・陶磁器くず	0 t
	混合廃棄物	0 t
	金属くず	0 t
	発泡スチロール	0 t
	廃タイヤ	0 t
（今後実施する予定の取組） 設計に基づいた処理に努める。 分別を徹底する。		

別 紙

④産業廃棄物の一連の処理の工程

種 類	委 託	自社処理
アスファルトガラ	破碎→売却 破碎→再生利用	
コンクリートガラ	破碎→売却 破碎→再生利用	
建設汚泥	造粒固化 焼却・焼成	
廃プラスチック	焼却・焼成→売却 破碎→圧縮形成→売却 分別→最終処分場 分別→再生利用	
ガラス・陶磁器くず	分別→再生利用	
混合廃棄物	分別	
金属くず	破碎→再生利用 選別→再生利用	
発泡スチロール	分別→再生利用	
廃タイヤ	選別→再生利用 破碎→再生利用	